R8.9月

和泉市立学校園施設における包括管理業務委託導入に係る サウンディング型市場調査　結果

和泉市 教育委員会事務局 教育部 学校管理室
和泉市 こども・健康部 こども未来室

１．調査の目的

本市では、学校、保育園、認定こども園等の施設維持管理業務について、業務の効率化、迅速化及び適正化を図ることを目的として、民間事業者の創意工夫、ノウハウ、スケールメリット等を活用するために、維持管理業務を一括して民間事業者に委託する包括管理業務委託の導入を検討している。

包括管理業務委託導入の検討を進めるに当たり、委託の対象とする業務の内容、規模等の妥当性及び民間事業者の参入可能性を確認することを目的として、次のスケジュールにてサウンディング型市場調査（以下「サウンディング」という。）を実施した。

実施要領の公表	令和８年7月１７日（金）
参加申込みの期限	令和８年7月３１日（金）
調書提出の期限	令和８年８月　７日（金）
サウンディングの実施	令和８年８月１９日（水）～同月３１日（月）
結果概要の公表	令和８年９月２９日（火）

２．対象施設及び対象業務の概要

（１）対象施設（令和８年９月時点）

小学校	１７校（うち１校は廃校済み）
中学校	７校
義務教育学校	３校（うち１校は令和９年度開校予定）
幼稚園	１園（廃園済み）
保育園	５園
認定こども園	２園（うち１園は令和９年度開園予定）
計	３５施設

※詳細は別紙１「対象施設一覧」参照

（２）対象業務

別紙２「対象業務一覧」参照

３．サウンディングの結果概要

（１）参加事業者数

８者

（２）内容

サウンディングの結果、多くの事業者で共通して次の内容を確認することができた。

対象施設	妥当。
対象業務	・次の業務は、事業者の参加障壁となる可能性がある。 〇逓送便、受付員及び用務員の運営業務 〇オージオメータ点検、ピアノ調律、ふとん乾燥及び食器洗浄機洗浄の一般的なビルメンテナンス業務でない業務 ・現在の対象業務のほかに、清掃業務（ガラス清掃、ワックスがけ等）を対象とする自治体がある。 ・廃棄物関係は、排出事業者として市と廃棄物関係業者が直接契約する必要がある。
修繕業務	・修繕案件が発生した場合、市の発注履歴をもとに市内業者に見積依頼し、市が承認の上、市内業者に発注を行うフローとなる。 ・小修繕の一部については、事業者の設備員等が修繕対応を行う内製化ができる可能性がある。 ・包括管理業務委託の導入により、修繕件数は増加する場合が多い。
実施体制	市職員との連携、緊急対応等のため、市庁舎内又は市庁舎近隣に拠点を設置し、専属の人員を常駐で配置することが望ましい。
市内業者の活用	他自治体における実績として、従前の自治体の発注履歴に基づき発注を行うことから、包括管理業務委託の導入により、市内業者の活用が減少するものではない。
コスト	包括管理業務におけるマネジメント費（人件費、拠点設置費、車両費等）が必要となるため、市の費用負担は増加する。
導入効果	・修繕件数の増加、各種点検結果に基づく適当な修繕の実施により、施設の予防保全を促進することができる。 ・システムを活用し、各種点検履歴、修繕履歴等の情報を一元管理するとともに、各業務の進捗状況を随時共有することで、適正な維持管理を行うことができる。 ・職員による各業務の契約手続、現地確認等が軽減され、コア業務への専念が可能となる。
準備期間	市内業者及び各施設への説明、図面の整理等を行うため、最低６か月程度の準備期間が必要。